

平成 2 6 年 第 3 回 臨時会

建設水道常任委員会
会 議 録

期日：平成 2 6 年 4 月 3 0 日（水）

場所：大曲庁舎 第 3 委員会室

平成26年第3回大仙市議会臨時会会議録

日 時：平成26年4月30日（水曜日）午前10時20分～午前10時35分

会 場：大曲庁舎 第3委員会室

出席委員（7人）

委員長	23番	千葉	健	副委員長	6番	佐藤	育男
委員	4番	佐藤	隆盛	委員	18番	小松	栄治
委員	19番	渡邊	秀俊	委員	22番	高橋	敏英
委員	25番	本間	輝男				

欠席委員（0人）

なし

説明のため出席した者

建設部長	小松	春一	中仙支所農林建設課長	高橋	正由
都市管理課長	小田原	大造	南外支所農林建設課長	佐藤	高義
都市管理課主幹	有明	徹			

議会事務局職員出席者

副主幹 富樫 康隆

審査議案等

議案第67号 平成26年度大仙市一般会計補正予算（第2号）

午前１０時２０分 開 会

○委員長（千葉 健） 委員の皆さん揃われたようですので、早速始めたいと思います。

おはようございます。本日は本会議休憩中のところご出席いただきありがとうございます。

連日の好天によりまして各地の桜の名勝も豪華絢爛の様子を挺しておりまして、例年にない桜日和ではなかったかなと、このように思うところであります。これからは風に誘われて桜が散っていくその風情もまた素晴らしいかなと、このように思います。そして農作業もこれから一段と忙しくなる時期でございますけれども、今日委員の皆様からは一つの議案ですけれども慎重審査をよろしくお願い申し上げます。

それでは、当委員会に付託された事件について別紙日程表のとおり審査いたしますので、よろしくお願いいたします。

なお、正確な会議録作成のため、発言をする際は委員長の許可を得たあとでマイクのスイッチを入れてからお願いいたします。

審査に入る前に当局から挨拶がありましたら、お願いいたします。建設部長。

○建設部長（小松春一） おはようございます。建設水道常任委員の皆様には大変お忙しいなか常任委員会を開催いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、先の第２回臨時会におきまして除雪経費の補正をお願いしたばかりでありましたけれども、やはりと申しますか、豪雪の影響によりまして中仙と南外地域の公園施設が雪により被災しております。

今臨時会でご審議をお願いいたします案件は、この災害復旧に要する補正予算案であります。詳しい内容につきましては都市管理課長がご説明申し上げますので、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い申し上げまして、甚だ簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。

○委員長（千葉 健） はい、ありがとうございます。それでは早速、審査に入ります。議案第６７号「平成２６年度大仙市一般会計補正予算（第２号）」を議題いたします。

当局より説明を求めます。小田原都市管理課長。はい。

○都市管理課長（小田原大造） それでは、議案第６７号「平成２６年度大仙市一般

会計補正予算（第２号）」のうち都市管理課所管分につきまして、ご説明申し上げます。資料No.2「補正予算書」では８ページになります。それと、資料No.2－1の「事業説明書」と、お配りいたしました「都市－1」によりご説明いたします。

まず、資料No.2－1の「事業説明書」の２ページをお願いいたします。

11款・1項・3目・10事業「公園施設災害復旧事業費（単独分）」であります。

今冬の大雪により被害を受けた八乙女公園及び南外ふれあいパークについて、408万2千円の補正をお願いいたしますのでございます。

まず、八乙女公園の散策路防護柵でございますが、資料「都市－1」の２ページをご覧ください。場所は八乙女公園内の東側です。図面では右側の青い線で表示されている部分です。

この防護柵は県の事業によりまして平成10年度に完成したのですが、雪害により、写真のとおり散策路防護柵が150mにわたって破損したことから、復旧工事を行うものであります。事業費は348万3千円を見込んでおり、財源は一般財源となっております。

なお、当公園は7月12日に開催される「2014あきた水と緑の森林祭」の会場となっておりますことから、早期の完了を目指しております。

続きまして、南外ふれあいパークため池の木柵でございますが、同じく資料「都市－1」の４ページをお願いいたします。

場所は南外のふれあいパーク内の体育館横のため池部分です。図面では赤い線で表示されている部分です。南外ふれあいパークは平成5年度に完成しておりますが、ため池の木柵は平成19年度に整備したものであります。

こちらでも雪害により写真のとおり木柵がため池側に30mにわたって崩落したことから、早急に復旧を行うものであります。事業費は59万9千円を見込んでおり、財源は一般財源です。

以上、都市管理課所管分の一般会計の補正につきましてご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（千葉 健） はい、当局の説明が終了しました。これより質疑を承ります。

質疑のある方はお願いいたします。はい、高橋委員。

○委員（高橋敏英） これ、まだこのまま。

○委員長（千葉 健） はい、課長。

○都市管理課長（小田原大造） 現場は、まず八乙女公園の防護柵の方ですけども、

青色で示した先と前後、通行止めの処置を取っております。それから南外のふれあいパークのため池の木柵でございますけれども、写真では現在あれですけれども、今現在仮の柵とロープで安全なように、落ちないようにしております。

○委員長（千葉 健） はい、高橋委員。

○委員（高橋敏英） 私が居ねどきの話でもあるども、専決処分で2,000万も予算作ったすべった。あれ、1月・2月の議会で。こういうものこそ専決処分をお願いしたらいいがったんでね。今まで待たねで。単独予算だすべ、これ。（聞き取り不能）専決か専決処分一本で処理してよ、そして議会さかければよかったんでね、逆に。待たねたって。ね、部長さん、新部長さん。

○建設部長（小松春一） 議員からは大変ありがたいお言葉をいただいたわけですが、確かに出来るだけ早期に発見出来れば早期に対応すべきだったと思ってます。ただ、残念ながら大雪でなかなか確認が出来なかったのが現状で、やっぱり雪解けが本当に最近になって進んできたことからようやく発見出来たということが実情でございまして、今の時期になってしまいました。どうかよろしくお願い申し上げます。

○委員長（千葉 健） ほかにございせんか。はい、小松委員

○委員（小松栄治） まず、この柵、これ予算でいいと思います。ただ今後のことですけれども、平成10年に木柵でどっちもやったと。で、年がら年中、使用、道路でやっているわけじゃないと。冬期間は閉鎖するわけだすな。やっぱりそういうことから、やっぱり雪も重たくなるものだすしよ。木柵もいいもな、予算掛かるとも、擬木柵とかで、コンクリートのな。やっぱりあれの方が長持ちもするし、安全だしすよ。やっぱりさっとばしやったても、ただ杭打ってせえ、やるってばグラグラもいくし、木は腐ってくるものな。そういう向きでですよ、今後の、やっぱり対応はそういった形でやっていただければありがたいなあと。ちょっと手間かかるもな。

○委員長（千葉 健） はい、課長。

○都市管理課長（小田原大造） 確かに仰るとおり擬木ですと耐久性もあろうかと思っておりますけれども、今回はこの予算でということで、木製の方がいつも安く出来るということもございまして、まあ今回も平成10年度から10数年に渡りまして保ったということで、今回もこの予算ではまず木柵、木の材料でお願いしたいと考えております。

○委員長（千葉 健） はい、小松委員

○委員（小松栄治） そりゃよ、もう、あんた言ったとおり、安くてこれでやるということで全員我々も同じすよ。それは考えていいと思います。ただ今後のことちゃんと手当せばすよ、今のことでなく、私、言ったのですよ。しかもメーターあたり2万1千円掛かるすべ。工賃からあれからは引いてな。問題は杭打ったときの、やっぱり中さ入れる時にどうしても土の中から半分出るもんだからすよ。そこが腐っていくわけすよ、木柵の場合。だから多分、処理を、なんだ杭の処理してるもんだか分からないどもすよ。ただ、生の木を使うもんだか、普通の木柵でもな、心配してるの。土の中とそれから空気さ触れるとこのそこの際、全部杭埋まるごったらまだ違うんだけどもすよ、土の中さな。だから、そのところを良く業者と相談してやってください。木柵でも結構ですけどもね。

○委員長（千葉 健） はい、部長。

○建設部長（小松春一） 今回の件につきましては災害復旧ということで、緊急的な対処ということで、必要最小限の費用ということで計上させていただきましたけれども、確かに木柵、木を使ってますので防腐処理はしてますけれども、いずれは長くは保たない、そもそも根本的なことがあるとは思っております。で、特に八乙女山なんかは県との連携事業で森林整備なんかもしてますし、今回のイベント等も考えますと、やはり耐久力のある材料を使うということも視野に入れておかなければいけないのかなと思ってます。いずれにせよ今後の検討課題とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○委員（小松栄治） はい、もう1回。

○委員長（千葉 健） はい、小松委員

○委員（小松栄治） 部長すよ、それもみんな、あんた言ったとおりご存じです、我々も。ただ、今この緊急でやるのもこれも良しということだったので。ただ、今現在やるときの緊急用のことについても、始めから保たないということではなく、やっぱり最終的には擬木でもやらなきゃだめだべとも思うどもよ。今の処置で結構ですので、そのときの木の処理、要するに防腐処理、防水処理あるすもの。そこを業者さんと相談して。せば、今、ただの市販だの木よりも長持ちするということです。なんし。そうして施工していただければなあということです。よろしくお願いいたします。

○委員長（千葉 健） ちょっと余談になりますけれども、この件について中仙の議員さん方5人招集、ちょっと来てくださいということ言われて、それで中仙の方で相談したっけ、その時に今小松委員言われたように、今暫時的に応急処理だろうけ

れども、やっぱり耐久性を考えて、そして八乙女公園もこれからずっとそういうふうにしてきちんと整備していくとなれば、コンクリートの擬木を年次ごとに計画して長くやっていただきたいというそういう要望はしております。それからこの件に関して9日の所管事務調査でもこの現場を見る予定しておりますので、どうかひとつよろしく願い申し上げます。なんとか部長、この件に関してはそういうふうにして、そういう方向に進むように、ひとつ擬木で進むように、なんとかよろしく願いします。

○建設部長（小松春一） はい、分かりました。

○委員（佐藤隆盛） ひとつ。

○委員長（千葉 健） はい。

○委員（佐藤隆盛） この数字の中で単価×延長×この1.08、この係数、これなんだもんだ。

○建設部長（小松春一） 消費税です。

○委員（佐藤隆盛） これ消費税分か。なんだ。（聞き取り不能）と思ったけどもよ。おが丁寧に書かれてて。ばかけだな。

○委員長（千葉 健） ほかに、質問ございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） はい、質疑を終結いたします。
これより討論を行います。討論はございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 討論なしと認め、これより採決いたします。
本件は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（千葉 健） 以上で、当委員会に審査付託となりました事件の審査は、すべて終了いたしました。

なお、本委員会の審査報告書及び委員長報告の案文につきましては、委員長にご一任願いたいと思いますが、ご異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（千葉 健） はい、異議なしと認め、そのように決しました。
これで建設水道常任委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

午前 10 時 35 分 閉 会

大仙市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

大仙市議会 建設水道常任委員会委員長 千 葉 健